

2025年度業務実績報告書

提出日 2026年 1月 5日

1. 職名・氏名 教授 小島 亜未

2. 学位 学位 博士、専門分野 学術、授与機関 神戸大学大学院人間発達環境学
研究科、授与年 2018年

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習

① 担当科目名（単位数） 主たる配当年次等

学部：

公衆衛生学（2単位） 1年生
公衆衛生看護学概論（2単位） 2年生
公衆衛生看護活動論Ⅰ（1単位） 2年生
保健指導論（1単位） 2年生
公衆衛生看護活動論Ⅱ（2単位） 3年生
公衆衛生看護技術Ⅰ（1単位） 3年生
公衆衛生看護管理論（1単位） 3年生
公衆衛生看護技術Ⅲ（1単位） 3年生
政策形成過程演習（1単位） 3年生
産業保健論（1単位） 3年生
公衆衛生看護管理実習（2単位） 4年生
公衆衛生看護活動展開実習（3単位） 4年生
卒業研究担当（3単位） 4年生

大学院：

看護政策論（2単位） 1年生

② 内容・ねらい

- ・公衆衛生看護活動を展開するために必要な知識・方法について講義または演習にて教授した。また、公衆衛生看護学に必要な看護実践能力の獲得に向け指導した。
- ・産業保健論では、産業看護の目的と産業保健の制度とシステムを踏まえて産業看護活動の実際について教授した。
- ・卒業研究では、科学的思考力を養い主体的に探究する態度と研究能力の基礎を身につけられるよう指導した。3名の学生を指導。
- ・看護政策論では、看護職が専門的な能力を十分に発揮し、社会に貢献しながら人々のニーズに応えるべき質の高い看護の提供を実現化するための法律や制度を教授する。5名履修。

③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫

- ・学部授業では、毎回授業終了時にレスポンスシートを提出してもらい、理解度を確認するとともに、学生からの質問については、次回授業時にフィードバックするようにした。
- ・行政保健師、産業保健師の経験を活かし、活動の展開の実際や専門職に求められる役割についてイメージしやすいように事例を通して伝えるようにした。
- ・国家試験に対応できるように、ポイントを整理し授業や実習を行った。

(2)その他の教育活動

内容

- ・公衆衛生看護学実習では、現場の保健師等と保健師教育についての意見交換、連携を図りながら実習指導にあたるようにした。

4. 研究業績

(1)研究業績の公表
①著書
【 本】
②学術論文（査読あり）
・「労働者のメタボリックシンドロームおよび食習慣・運動習慣の状況と生活習慣改善に対する行動変容ステージ」共著 医学書院『保健師ジャーナル』Vol.81（1）pp. 50～57 共著者名：加藤佳子，<u>小島亜未</u> ・「労働者の睡眠休養感と首尾一貫感覚（Sense of coherence:SOC）,ソーシャル・サポートおよび生きがい意識との関連」共著 『福井県立大学論集』Vol.62 pp. 19～28 共著者名：<u>小島亜未</u>，加藤佳子 ・「労働者の健康に関連する生活の質とメタボリックシンドロームおよび生活習慣との関連」共著 『日本公衆衛生雑誌』J-STAGE 早期公開，共著者名：加藤佳子，<u>小島亜未</u>，古屋敷智之，篠原正和
【 3本】
③その他論文（査読なし）
【 本】
④ 学会発表等
*「労働者の健康に関連する生活の質とメタボリックシンドロームおよび生活習慣との関連」，第 38 回日本健康心理学会〔示説〕（東京），2025.9，<u>小島亜未</u>，加藤佳子，古屋敷智之，篠原正和 *「睡眠が食、運動行動変容ステージに与える影響 -国民健康・栄養調査データ解析より-」第 84 回日本公衆衛生学会学術集会，2025.10，<u>小島亜未</u>，加藤佳子 ・「生活習慣とメンタルヘルス—令和元年度国民生活基礎調査データによる解析—」第 84 回日本公衆衛生学会学術集会，2025.10，加藤佳子，<u>小島亜未</u> *「卒後教育を見据えた保健師基礎教育の実践能力到達状況に関する検討—保健師教育評価指標に基づく実態調査より—」第 14 回日本公衆衛生看護学会学術集会，2025.12，<u>小島亜未</u>，坂部敬子
【 4件】
⑤ その他の公表実績
・2025 年度福井県立大学研究シーズ集、健康につながる食教育プログラムの開発—食に焦点をあてた健康・行動変容の促進要因を検討，p76.
【 1本】
(2)科研費等の競争的資金獲得実績
【学外】 令和 5 年度～令和 7 年度 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）基盤研究 C 研究代表者「行動科学を活用した睡眠マネジメントプログラムの開発」
(3)特許等取得
(4)学会活動等

5. 地域・社会貢献活動

- ・入試説明会 福井南高校, 2025.8.5
- ・永平寺町介護保険運営協議会委員（会長）2025 年度～
- ・永平寺町地域包括支援センター運営協議会委員 2025 年度～
- ・永平寺町地域密着型サービス運営委員会委員 2025 年度～

6. 大学運営への参画

(1)補職

(2)委員会・チーム活動

- ・学内委員 3 年生主担任
- ・カリキュラム検討委員会 委員

(3)学内行事への参加

(4)その他、自発的活動など